



学校教育目標とめざす子ども像を意識し、学力・体力向上に取り組む

開校70周年記念

第8回 教育実践発表会終了！

学びに向かう力の育成

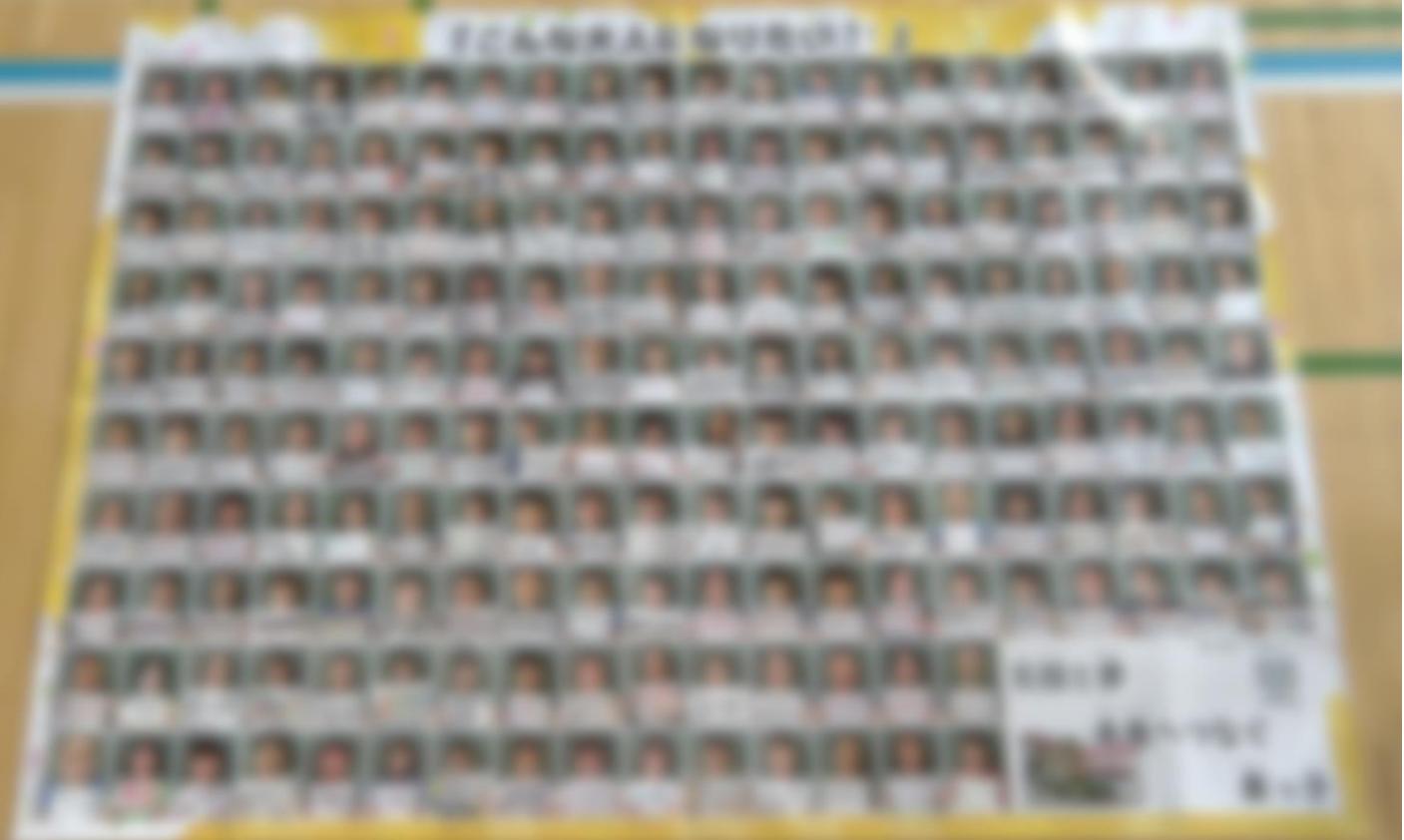
~「豊かな感覚力」「深い考察力」「的確な表現力」を育む算数科の授業・「イメージする力」「筋道を立てて考える力」「伝える力」を育む特別支援教育~ 東小からの発信



保護者の皆様、翔陽中エリア教職員(帯広小・柏小・翔陽中)並びに市内各校教職員の皆様、ご来賓の皆様など120名を越えるご参会をいただきました。公開授業では、授業に集中する子どもたちと熱心に誠実に指導にあたる先生方の姿が見られました。授業内容やスタイル、ICT活用など取組の方法は時代と共に変化していくますが、授業をよりよくしたいという教師の思いは不易だと考えています。意見交流や個人思考を充実させる、クラス全体でひとつの課題に取り組ませる、個々の様々な考えが大切に扱われる、課題について深める・高めることを実感できる。そのような授業が展開されたときに見せる子どもたちの変容、教師の成長には目を見張るものがあり、授業研究や日常の授業展開に還元していくことをあらためて実感しています。

本校では、「学びに向かう力の育成」を研究の中心に据え、1人1台端末を活用した学びの広がりを意識しながら、算数科では「豊かな感覚力」「深い考察力」「的確な表現力」を、特別支援教育では「イメージする力」「筋道を立てて考える力」「伝える力」を育むことを重点に3年間研究を進めてまいりました。先生方は練りに練った指導案を準備し、何度も検討を加えながら授業に臨みました。子どもたちはいつもとは違う緊張感の中、課題を読み取り、個人思考し、学び合いから発表へとつなげました。この実践発表会を通して、私たち教員も学び続いていることを感じ取っていただけましたら幸いです。ご参会いただきました皆様に心から感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

開校70周年記念



「こんな大人になりたい！」 タペストリー完成！

開校 70 周年記念事業の一環として、全校児童に「こんな大人になりたい！」と言うテーマで自分の将来を考えてもらい、一人一人写真を撮影しました。今回の式典に合わせ、玄関前廊下に展示する大きなタペストリーが完成しました。29 日(土)の式典から 12 月10・11 日の参観日までの間、児童玄関前廊下に展示します。参観日等で来校の際、是非ご覧いただければと思います。全校児童には、A4 クリアファイルにしたものを記念品として渡します。そちらも合わせてご覧いただければと思います。※タペストリーは 12 月以降職員室前廊下に展示します。

東の子の活躍



北海道新聞社杯 第51回
北海道ミニバスケットボール大会 十勝地区予選大会
第5位

木野東ミニバスケット少年団所属

令和7年度
帯広市
小中学生造形展
出品作品です。
11月7日（金）から
10日（月）まで展示
されました。



17 日(月)午後からの学校閉鎖に伴い、保護者の皆様には学校への児童の迎えや閉鎖期間中の対応にご協力いただき大変ありがとうございました。なお、期間中に予定しておりました。老人会の方々との昔遊び交流(1・2年)は中止とさせていただきました。